

Biz メール&ウェブ エコノミーから
WebARENA SuiteX V2 タイプ スタANDARDへの
データ移行後のお客様作業と注意事項詳細

2019.11.14 改訂
株式会社 NTTPC コミュニケーションズ

Index

はじめに	3
1 管理者アカウント admin のパスワード初期化	4
2 ユーザ ID の設定	7
Web ユーザの作成	7
Web 特権ユーザの作成	8
メールユーザの作成	8
3 FTP ソフトの設定	9
4 移行されたデータの整理	13
移行前後のデータの比較	13
ファイルパーミッションの設定	13
手動で導入された WordPress の移行について	14
5 データベースのリストア	15
SuiteX の標準データベースについて	15
ダンプデータの取得手順	16
インポート手順	18
6 共用 SSL の設定 (https://*.ec-net.jp/をご利用されていた方向け)	20
共用 SSL の設定方法	20
7 DNS の設定	22
お客さまによる作業が必要ないパターン	22
お客さまによる作業が必要なパターン	22
8 メールソフトの設定	23
PC 端末のメールソフトをご利用の場合	23
Web メールをご利用の場合	24
9 動作確認	25
こんなときは	25
ドメインを名づけてねっとへ移管される方へ	26

はじめに

- このマニュアルは、NTT コミュニケーションズの「Biz メール&ウェブ エコノミー」から「WebARENA SuiteX V2 タイプ スタンダード」へ**データ移行特典つき**で移行されたお客さま向けに、初めて SuiteX サーバをご利用になるための一般的な設定手順をご案内するものです。
- このマニュアルに記載のない事項や、サーバ利用開始後の追加設定等に関しましてはオンラインマニュアルをご参照ください。
<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/sections/360004511774>
- SuiteX にはいくつかのコントロールパネルがございます。
 - 契約内容変更サービス <https://customer.arena.ne.jp/>
お客さまのご契約情報やお支払い情報の閲覧・変更、有料オプションのお申し込みなどを行うためのコントロールパネルです。連絡先メールアドレスにはお支払いやサービス提供に関する重要なお連絡をお送りしますので、常に最新の状態を保つようにしてください。
 - サイトマネージャー <http://お客さま IP アドレス:8080/>
お客さまの SuiteX サーバに対する設定・変更や、サーバの状態を確認するためのコントロールパネルです。
Biz メール&ウェブ エコノミーと異なり、サーバ上のデータへアクセスするツールがございません。そのため、お客さまにて FFFTP などの FTP ソフトを用意されるようお願いいたします。
 - Web マネージャー <http://お客さま IP アドレス:8080/>
Web 特権ユーザ・Web ユーザ用の、パスワード変更や Web/FTP に関する設定が行えるコントロールパネルです。
 - メールマネージャー <http://お客さま IP アドレス:8080/>
メールユーザ用の、パスワード変更などが行えるコントロールパネルです。

サイトマネージャー、Web マネージャー、メールマネージャーの詳細につきましてはオンラインマニュアルをご参照ください。

- WebARENA ではチャットボットやオンラインマニュアル、FAQ 等によるサポートを提供しております。ぜひご利用ください。

SuiteX V2 タイプ スタンダード お客さまサポート
<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/categories/360001920573>
名づけてねっと お客さまサポート
<https://web.arena.ne.jp/support/nadukete/>

- このマニュアルは随時情報のアップデートを実施しております。
オンラインから都度最新版を取得するようお願いいたします。
https://web.arena.ne.jp/pdf/nttcom_nttpc_manual.pdf

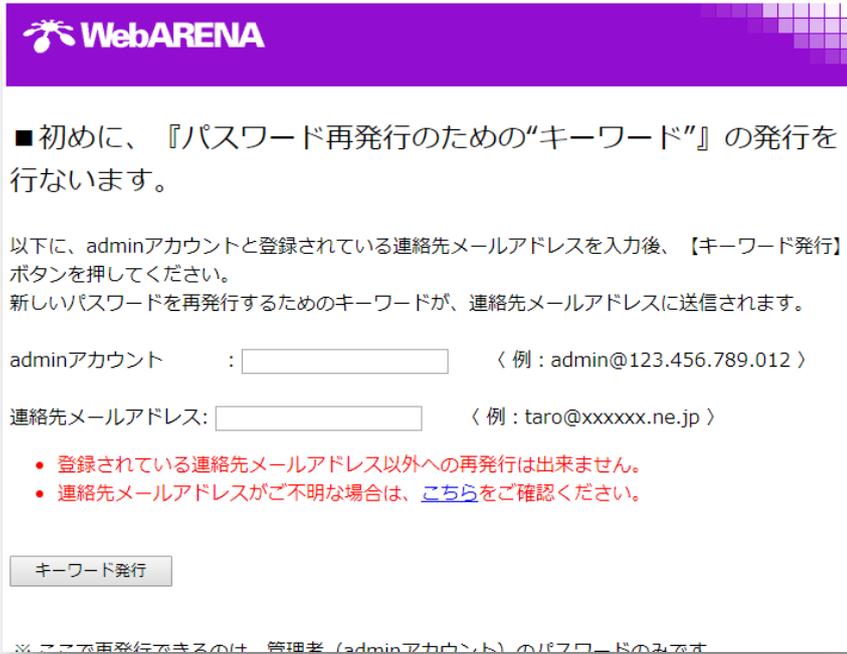
1 管理者アカウント admin のパスワード初期化

管理者アカウントのパスワードを初期化するため、パスワードの再発行を行います。

この作業は移行工事完了後に実施してください。移行工事前に実施されますと移行が行えず、工事を中止させていただく場合があります。

下記 URL へアクセスします。

<https://customer.arena.ne.jp/passres/newpass.html>



■初めに、『パスワード再発行のための“キーワード”』の発行を行ないます。

以下に、adminアカウントと登録されている連絡先メールアドレスを入力後、【キーワード発行】ボタンを押してください。
新しいパスワードを再発行するためのキーワードが、連絡先メールアドレスに送信されます。

adminアカウント : (例: admin@123.456.789.012)

連絡先メールアドレス: (例: taro@xxxxxx.ne.jp)

- 登録されている連絡先メールアドレス以外への再発行は出来ません。
- 連絡先メールアドレスがご不明な場合は、[こちら](#)をご確認ください。

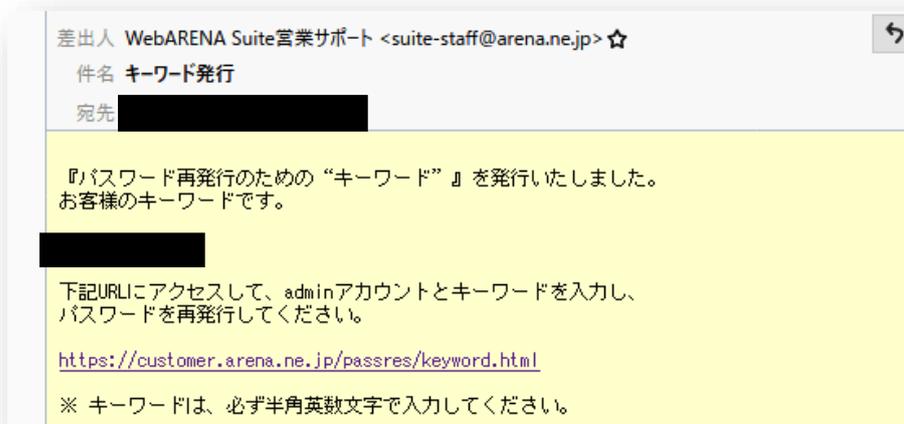
キーワード発行

※ ここまで再発行できるのは、管理者 (admin アカウント) のパスワードのみです。

申し込み頂いたお客さまの連絡先メールアドレス※へお送りする開通通知に記載されている admin アカウント (admin@お客さまサーバの IP アドレス) と、開通通知が届いた連絡先メールアドレスを入力して「キーワード発行」をクリックします。

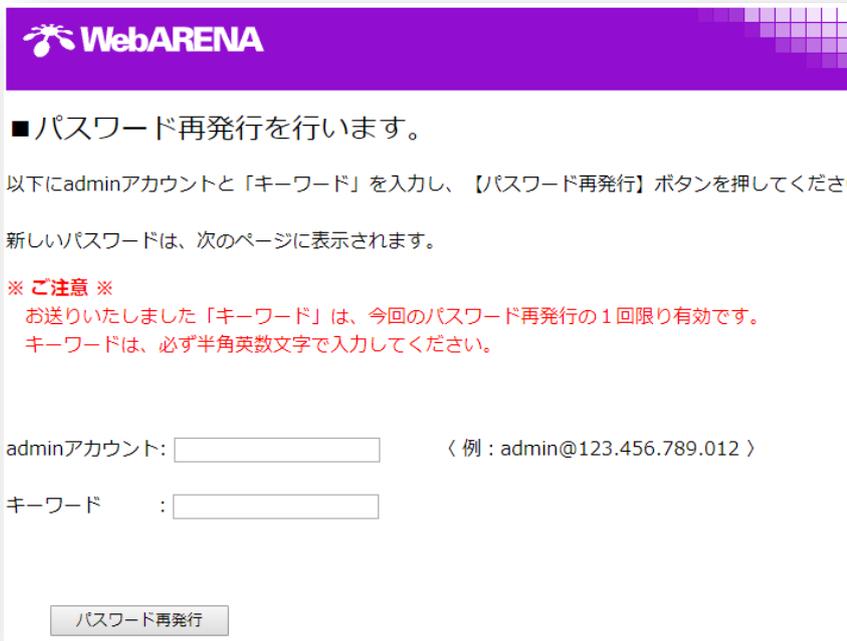
※Biz メール&ウェブ エコノミーからの移行申し込みの際に記入いただいたメールアドレスで、SuiteX のご契約者情報として登録されております。連絡先メールアドレスはパスワード再発行後、契約内容変更サービス内にていつでも変更できます。

連絡先メールアドレス宛に次のようなメールが送信されます。



※このメールに記載されているのはパスワード再発行のためのキーワードであり、パスワードではありません！！

メール本文に記載の URL へアクセスし、admin アカウントと、メールに記載のキーワードを入力して「パスワード再発行」ボタンをクリックします。
 次の画面に新しいパスワードが表示されます。
パスワードはメールで送信されません。 画面に表示されたものをコピー等で保管ください。



WebARENA

■パスワード再発行を行います。

以下にadminアカウントと「キーワード」を入力し、【パスワード再発行】ボタンを押してください
 新しいパスワードは、次のページに表示されます。

※ **ご注意** ※
 お送りいたしました「キーワード」は、今回のパスワード再発行の1回限り有効です。
 キーワードは、必ず半角英数字で入力してください。

adminアカウント: < 例 : admin@123.456.789.012 >

キーワード :

発行されたパスワードで「契約内容変更サービス」および「サイトマネージャー」にアクセスできることを確認します。

契約内容変更サービス : <https://customer.arena.ne.jp/>



WebARENA

契約内容変更サービス

ログイン名とパスワードを入力してください。

ログイン名:
 admin@ご契約のIPアドレス

パスワード:
 3文字以上8文字以内の英数字 (Suite/Suite2)
 8文字以上32文字以内の英数字 (SuiteX)

※パスワードを忘れた方は[こちら](#)

サイトマネージャー：http://お客さま IP アドレス:8080/
 ダイアログが表示されます。アカウント情報を入力してログインしてください。
 ユーザ名：admin
 パスワード：再発行したパスワード



サイトマネージャーにログイン後、「admin アカウントの管理」>「パスワードの変更」で管理者アカウントのパスワードを任意の文字列に変更できます。**サーバ乗っ取りや不正アクセスを防止するため、簡易なパスワードを設定しないようお願いいたします。**



2 ユーザ ID の設定

サイトマネージャーで、Web ユーザ、Web 特権ユーザ、メールユーザを必要に応じて作成・変更してください。

Web ユーザの作成

ホームページをご利用になる場合は、Web ユーザのアカウントを作成してください。Web ユーザのみがアクセス可能なユーザごとの固有フォルダが作成され、ファイルをアップロードすると以下のアドレスで参照できます。

http:// (ドメインまたは IP アドレス) / (Web ユーザアカウント名) /(ファイル名)

画面左のメニューより「Web&FTP 管理」>「Web ユーザ管理」>「Web ユーザの登録・変更」または「Web ユーザー一括追加」へ進み、Web ユーザを登録します。

Webユーザーの登録・変更

ユーザー名	<input type="text"/> 使用できる文字は「a-z 0-9 . _ - = { } + # 」です。 1~32文字で設定してください。
パスワード	パスワード入力: <input type="password"/> パスワード確認: <input type="password"/> 使用できる文字は「a-z A-Z 0-9 . _ - = [] { } + # ^ ! ? 」です。 「英字 + 数字」または「英字 + 記号」、8~32文字で設定してください。
コメント	<input type="text"/> 最大文字数は半角(abc123)64文字、全角(abc123あいう)32文字です。
容量制限	<input type="text" value="0"/> (MB) 0または空白の場合は無制限になります。

Webユーザー一括登録

Webユーザー一括登録	<input type="text"/> ユーザー名,パスワード,容量制限,コメントの書式で記入してください。 1行につきひとつのユーザーを記入してください。 例)user,password,100,コメント
-------------	---

Web 特権ユーザの作成

Web 特権ユーザは、サイト管理者(admin)にかわって Web を管理するためのアカウントで、Web コンテンツの設置に限りサイト管理者(admin)と同等の権限を持ちます。

アカウント名固定で最大 3 つまで利用可能です。

画面左のメニューより「**Web&FTP 管理**」>「**Web ユーザ管理**」>「**Web 特権ユーザの作成**」に進み、Web 特権ユーザを登録します。

有効にしたいユーザにチェックを入れ、パスワードを入力してください。

Web特権ユーザーの登録

Web特権ユーザーはWebコンテンツの設置や管理においてadminアカウントと同じ権限を持ちます。ホームページの管理を社内のご担当者さまやコンテンツ作成者さまに委託される場合などに、ご利用しやすいアカウントです。

	ユーザー名	パスワード
<input checked="" type="checkbox"/>	webadmin1	
<input type="checkbox"/>	webadmin2	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	webadmin3	<input type="text"/>

【登録方法】
 ・Web特権ユーザー webadmin1～3 をご利用いただけます。

メールユーザの作成

メールユーザの ID (ユーザ名) はデータ移行の対象ですが、33 文字を超える ID は除外されます。

新しくユーザを作成する必要がある場合はメールユーザの作成を行ってください。

画面左のメニューより「**メール管理**」>「**メール ユーザの登録・変更**」に進み、メールユーザを登録します。

メールユーザーの登録・変更

ユーザー名	<input type="text"/> 使用できる文字は「 a-z 0-9 . _ - = { } + # 」です。 1～32文字で設定してください。
パスワード	パスワード入力: <input type="text"/>
	パスワード確認: <input type="text"/> 使用できる文字は「 a-z A-Z 0-9 . _ - = [] { } + # ^ ! ? 」です。 「英字 + 数字」または「英字 + 記号」、8～32文字で設定してください。
コメント	<input type="text"/> 最大文字数は半角(abc123)64文字、全角(abc123あいう)32文字です。
容量制限	<input type="text" value="0"/> (MB)

ユーザ ID の設定に関する詳細はオンラインマニュアルを参考にしてください。

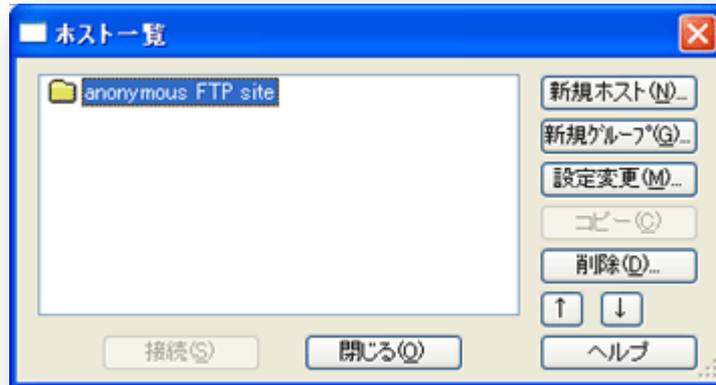
<http://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360025370634>

3 FTP ソフトの設定

サーバ上のデータへのアクセスには、FTP ソフトを利用します。

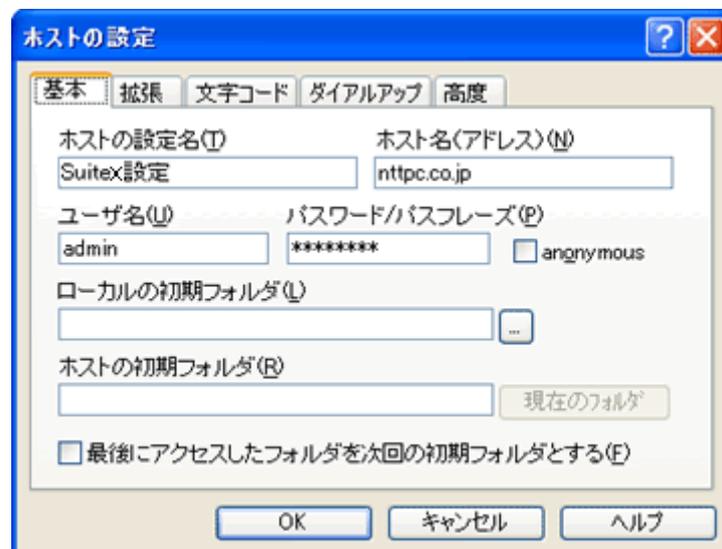
ここでは代表的なソフトとして「FFFTP(ver1.91)」を利用し、管理者アカウントでサーバにアクセスする場合の基本的な設定をご案内します。

1. FFFTP を起動します。ホスト一覧画面が開きますので、「新規ホスト」ボタンをクリックします。



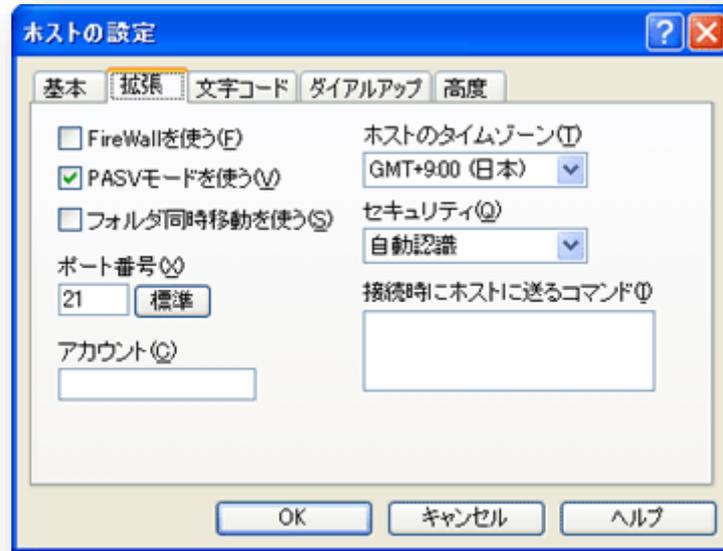
ホストの設定画面が開きます。まずは「基本」のタブをクリックし、下記の通りに設定します。

- ・ ホストの設定名：任意のお名前 (FTP ソフトのホスト一覧画面に表示される名称)
- ・ ホスト名(アドレス)：SuiteX サーバの IP アドレス またはドメイン
- ・ ユーザ名：admin
- ・ パスワード/パスフレーズ：サイト管理者用(admin)パスワード
- ・ ローカルの初期フォルダ：ホームページのデータを保管している PC のフォルダを指定
- ・ ホストの初期フォルダ：任意で設定(空欄でも構いません。)



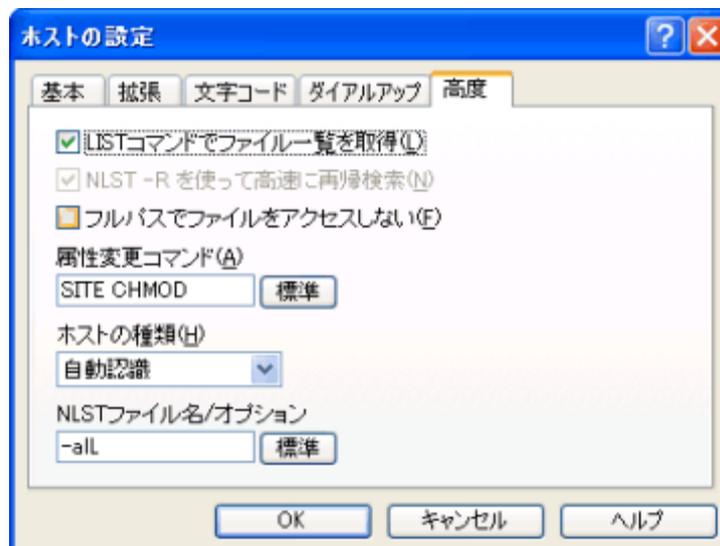
設定後、上部のタブ「拡張」をクリックします。

2. 「拡張」の設定項目は下記の通りです。下記以外の項目はデフォルトのままとします。
- ・ PASVモードを使う：チェックを入れます。
 - ・ ポート番号：21



設定後、上部のタブ「高度」をクリックします。

3. 「高度」の設定項目は下記のとおりです。下記以外の項目はデフォルトのままとします。
1. LISTコマンドでファイル一覧を取得：チェックを入れます。



設定後、「OK」ボタンをクリックしてホスト一覧画面に戻ります。

4. ホスト一覧から作成した設定名を選択し、「接続」ボタンをクリックします。



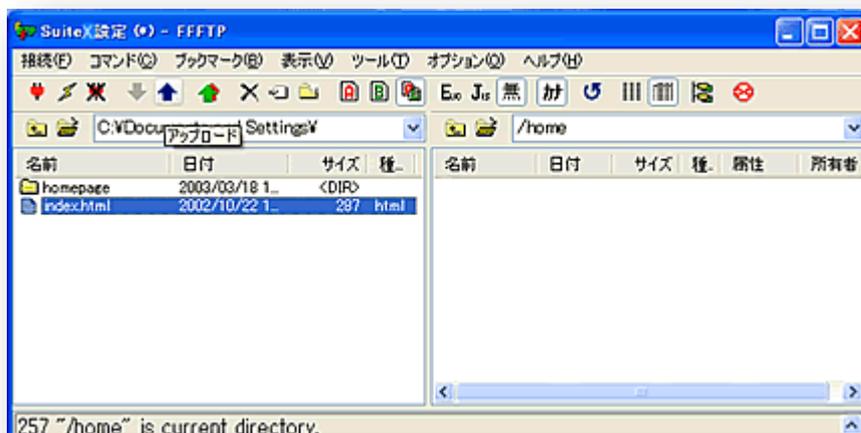
5. SuiteX サーバへ接続が完了すると、画面左側にローカルフォルダ、画面右側にホストフォルダが表示されます。



*** FFFTP によるファイル操作/パーミッション変更方法**

画面左側でアップロードするファイルを選択し、「アップロード (↑)」ボタンをクリックするとファイルをサーバへアップロードします。メニューバーの「コマンド」>「アップロード」からも操作できます。

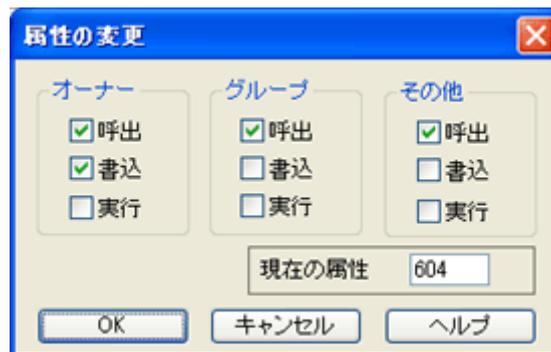
サーバ上のファイルをローカルフォルダにダウンロードしたい場合は、「ダウンロード (↓)」ボタンをクリックします。



ファイルやフォルダのパーミッションを変更する場合、サーバにアップロードされているファイルまたはフォルダ（画面右側）を選択して右クリックし、「属性変更」をクリックします。



属性（パーミッション）の変更画面が表示されます。変更したい属性チェックボックスを操作し、「OK」ボタンをクリックします。



サーバ乗っ取りによる悪用を防止するため、必要以上のパーミッションを付与しないよう十分にご注意ください。

パーミッションについては下記オンラインマニュアルをご参照ください。

<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360025369394>

4 移行されたデータの整理

Biz メール&ウェブ エコノミーから移行されたデータはすべて Web 非公開のフォルダ `/data` へコピーされています。また、コピーされたうちドキュメントルート `/www/htdocs` のデータは SuiteX のドキュメントルート `/home` にもあわせてコピーされ、Web ブラウザから閲覧可能な状態になっています。お客さまにてコピーされたデータの確認と、適宜適切なフォルダへの移設を行ってください。

移行前後のデータの比較

必ず、Biz メール&ウェブ エコノミーと SuiteX のデータを比較して、移行不足がないかどうかを最初にご確認ください。

なお、次のようなファイルは SuiteX へ移行できません。

- ・文字コードが UTF8 以外のファイル
- ・何らかの破損があるファイル
- ・お客さまにて操作できないパーミッション (000) が指定されているファイル

移行できていないファイルはお手数ですが、お客さまにてお持ちの Biz メール&ウェブ エコノミーのバックアップデータをアップロードするなどのご対応をお願いいたします。

ファイルパーミッションの設定

移行に伴いファイルのパーミッションが変更されている場合があります。お客さまにて適切なパーミッションの設定を行ってください。

パーミッションについてはオンラインマニュアルをご参照ください。

<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360025369394>

■ 管理者(admin)・Web 特権ユーザ用ディレクトリー一覧

ディレクトリ	パーミッション	主な用途
/(ルートディレクトリ)		
+-----home	700 (rwx-----)	HTML・CGI・PHP・SSI
+---- cgi-bin	700 (rwx-----)	お客さまの CGI
+---- cgi-def	700 (rwx-----)	弊社製 CGI
+---- app-def	700 (rwx-----)	弊社製 PHP
+---- data	700 (rwx-----)	Web 上で非公開のファイル
+---- anonymous	750 (rwxr-x---)	AnonymousFTP
+---- log	755 (rwxr-xr-x)	
--- www	700 (rwx-----)	Web のログファイル
+---- ftp	700 (rwx-----)	FTP のログファイル
+---- .well-known	700 (rwx-----)	SSL 証明書発行の認証用 (お客さまが利用することはできません)

【SSL をご利用のお客さま】

SSL を設定されている場合、/home にアップロードされた Web サイトのデータが `http://` と `https://` の両方で閲覧可能な状態となります。

※このディレクトリ構造は Biz メール&ウェブ エコノミーから SuiteX へ移行された方向けの仕様です。そのため SuiteX オンラインマニュアルに記載の情報とは異なる場合があります。

■ Web ユーザ用ディレクトリ

ディレクトリ	パーミッション	主な用途
/ (ルートディレクトリ)	-	HTML ※CGI・PHP は利用不可

SuiteX では、Web ユーザにはそれぞれ個別のルートディレクトリが割り当てられます。

(実体は、ご契約の SuiteX サーバ内に作られたユーザ専用のディレクトリです。)

管理者を含むほかのユーザからはアクセスすることができず、また Web ユーザは自分のルートディレクトリ以外のディレクトリへアクセスすることはできません。

Web ユーザのディレクトリに移行データを配布する際は、Web ユーザのアカウントで FTP アクセスを行うようにしてください。

手動で導入された WordPress の移行について

お客さまご自身で導入された WordPress のうち、インストール先フォルダ (「wp-config.php」の設置場所) が「/www/htdocs/」「/www/htdocs/wordpress/」「/www/htdocs/wp/」のいずれか**ではない**場合、お客さまにて移行後の設定作業を行っていただく必要がございます。

例) Biz メール&ウェブ エコノミーで /www/htdocs/web 配下に WordPress を導入されていた場合

1. FTP ソフトで SuiteX サーバにアクセスし、「/data」のフォルダ配下に移行されている WordPress のデータ群を「/home/web」のフォルダへコピーします。(または、一度データをダウンロードしてから「/home/web」のフォルダへアップロードします。)
2. 「[5 データベースのリストア](#)」手順に従ってデータベースのダンプデータを取得し、WordPress 用のデータベースを標準データベースへインポートします。
3. WordPress の設定ファイル「**wp-config.php**」を開き、WordPress が手順 2 のデータベースを参照するよう、データベースの接続先情報を変更します。
「**データベース名(DB_NAME)**」、「**ユーザ名(DB_USER)**」、「**パスワード(DB_PASSWORD)**」を手順 2 のデータベースの情報に書き換えます。「**ホスト名(DB_HOST)**」は「**localhost**」とします。「**文字セット(DB_CHARSET)**」と「**照合順序(DB_COLLATE)**」は変更する必要はありません。

```
// ** MySQL 設定 - この情報はホスティング先から入手してください。 ** //
/** WordPress のためのデータベース名 */
define('DB_NAME', 'データベース名');

/** MySQL データベースのユーザ名 */
define('DB_USER', 'ユーザ名');

/** MySQL データベースのパスワード */
define('DB_PASSWORD', 'パスワード');

/** MySQL のホスト名 */
define('DB_HOST', 'localhost');

/** データベースのテーブルを作成する際のデータベースの文字セット */
define('DB_CHARSET', 'utf8mb4');

/** データベースの照合順序 (ほとんどの場合変更する必要はありません) */
define('DB_COLLATE', '');
```

5 データベースのリストア

次のデータベースは、SuiteX の標準データベースへ自動的に移行され、**SuiteX 仕様にあわせてデータベース名、ユーザ名、パスワードの設定変更が行われ**、利用できる状態となっています。

- ① 「ホームページ制作パック」で制作した WordPress 用で、容量が **100Mbyte** 以下の MySQL データベース（移行前のデータベース名：mwehpwp）
- ② Biz メール&ウェブ エコノミーの「標準インストーラー」を利用して導入された WordPress 用で、容量が **100Mbyte** 以下の MySQL データベース（移行前のデータベース名：インストール時に設定された名称）
- ③ お客さまご自身で導入された WordPress のうち、次のフォルダ内に「wp-config.php」が含まれる形でインストールされている WordPress 用で、容量が **100Mbyte** 以下の MySQL データベース
 1. ドキュメントルート直下 (/www/htdocs/)
 2. /www/htdocs/wordpress/
 3. /www/htdocs/wp/

上記の WordPress をお持ちのお客さまは、標準データベースにデータがインポートされていることを確認し、WordPress の動作確認を行ってください。

上記を含むすべてのデータベースは、エクスポートしたダンプデータを SuiteX の Web 非公開フォルダ「/data」ディレクトリ配下へ保管しています。後述の手順に沿ってデータを取得し、データベースをインポートしてください。

SuiteX の標準データベースについて

サイトマネージャー内「Web&FTP 管理」>「MySQL 管理」>「MySQL の ON-OFF」をクリックしますと、画面左側にお客さまの MySQL データベース名、データベースユーザ名などの基本情報が表示されます。



DB 名と DB ユーザ名は固定です。任意の名前に変更することはできません。
DB ユーザ名は全ての DB にて共通です。

初期状態ではすべてのデータベースは「OFF」（使用しない）の状態になっています。
利用したいデータベースの「ON/OFF」をそれぞれ「ON」にして「設定」ボタンを押すと、データベースが使用可能になります。

※移行工事にて自動移行された WordPress 用のデータベースがある場合、当該データベースは初期状態で「ON」の状態となっています。

標準データベースの容量は 100Mbyte、データベース数は最大 3 つまでとなります。
大容量のデータベースや、4 つ以上のデータベースをご希望のお客さまは有料オプション「高機能データベース（容量 10GB）」のご利用をご検討ください。

高機能データベースについては Web サイトをご参照ください。

<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360025369154>

*有料オプションのご契約は契約内容変更サービスからお申し込みください。

<https://customer.arena.ne.jp/>

ダンプデータの取得手順

Biz メール&ウェブ エコノミーからエクスポートされたダンプデータの取得手順をご案内します。

1. FTP ソフト等を使って SuiteX サーバにアクセスします。
2. 「/data/migrationdata/tmp/ecomig_dump/dump_[移行工事日付 8 桁]/」のフォルダを参照し、「dump_all_database.sql」という名称のファイルをローカルにダウンロードします。このファイルに、Biz メール&ウェブ エコノミーでご利用されていた全てのデータベースのダンプデータがまとめて保管されています。
3. ダウンロードした「dump_all_database.sql」をメモ帳などのテキストエディタで開きます。
4. データベースが複数ある場合、ファイルの中身をデータベースごとに分割します。
データベースが 1 つの場合はこの手順は不要です。

※このファイルには、「ホームページ制作パック」等で SuiteX の標準データベースへ自動的に移行された WordPress 用データベースのダンプデータも含まれています。標準データベースと WordPress の状態を確認し、すでにインポートされているデータベースについてはこの手順をスキップしてください。

- ① インポートするデータベース情報の先頭を探します。ファイル内で「-- Current Database:」の表記を検索します。

```
--
-- Current Database: `[DB名]`
--
```

- ② ①の表記の箇所を先頭に、次に「-- Current Database:」の表記が出てくる箇所の**直前まで**を選択してコピーします。(次の「-- Current Database:」の表記がない場合は、ファイルの最後まで選択してコピーします。)

```
--
-- Current Database: `[DB名]`
--

CREATE DATABASE /* ~~略~~ */ `[DB名]` /* ~~略~~ */;

~~中略~~

UNLOCK TABLES;

--
-- Current Database: `[DB名]`
--
```

この範囲をコピー

- ③ 新しい空のテキストファイルを開き、②でコピーした内容を貼り付けます。

```
--
-- Current Database: `[DB名]`
--

CREATE DATABASE /* ~~略~~ */ `[DB名]` /* ~~略~~ */;

USE `[DB名]`;

~~中略~~

UNLOCK TABLES;
```

- ④ 任意の名称でファイルを保存します。ファイルの拡張子は「.sql」とします。

- ⑤ 「dump_all_database.sql」のファイルの末尾に到達するまで、①～④を繰り返します。

5. インポートしたいダンプデータファイルの冒頭にある「CREATE DATABASE」と「USE」の文をコメントアウト（または削除）して、ファイルを保存します。

```
--
-- Current Database: `[DB名]`
--

-- CREATE DATABASE /* ~~略~~ */ `[DB名]` /* ~~略~~ */;

-- USE `[DB名]`;

~~中略~~

UNLOCK TABLES;
```

行頭に「--」をつけて
コメント化するか、
行を削除する

インポート手順

標準データベースへのデータインポート手順をご案内します。

1. サイトマネージャーの MySQL データベース管理画面上部にある「phpMyAdmin を開く」をクリックします。



2. phpMyAdmin ログイン画面でユーザ名とパスワードを入力し、実行ボタンをクリックします。

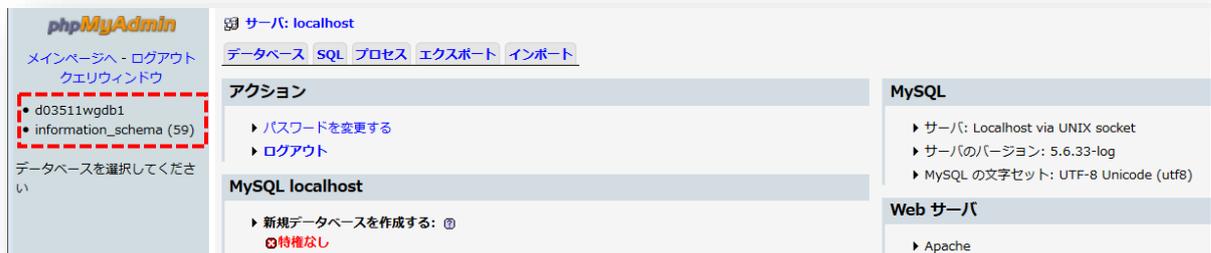
サーバ : localhost

ユーザ名 : サイトマネージャーで ON にした DB の「DB ユーザ名」

パスワード : 初期はサイト管理者(admin)のパスワード



- ログインすると、画面左側（赤枠内）のメニューにサイトマネージャーで ON に設定したデータベース名が表示されます。
この中から操作したいデータベースを選択して、操作画面へ移動します。

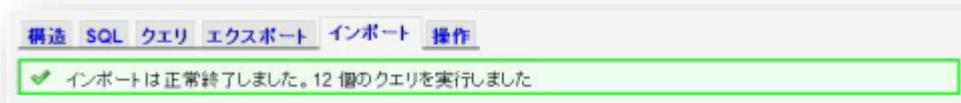


- 操作画面の上部タブから「インポート」を選択します。



- 「インポートするファイル」の欄で、テキストファイルの位置「参照」ボタンをクリックして、ダンプデータを選択します。
インポートするファイルの形式など、実施したい内容にあわせて各項目にチェックをし、右下の「実行」をクリックします。
（特殊な設定がなければ、デフォルトのままとします）

「インポートは正常に終了しました。〇個のクエリを実行しました」のメッセージが表示されたら、インポートは完了です。



※高機能データベースをご利用の場合も基本的な手順は同じですが、phpMyAdmin へのアクセス方法などが異なります。詳しくは下記オンラインマニュアルをご参照ください。

<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360025520013>

6 共用 SSL の設定 (https://*.ec-net.jp/をご利用されていた方向け)

SuiteX では、https://*.ec-net.jp の URL およびサーバ証明書はご利用になれません。
 独自ドメイン・SSL を導入されるか、SuiteX の共用 SSL https://*.securesite.jp を利用するよう設定変更を行ってください。
 ここでは共用 SSL の設定方法をご案内いたします。

共用 SSL の設定方法

1. サイトマネージャーにアクセスし、「Web&FTP 管理」 > 「共用 SSL」 をクリックします。
 「URL」 に任意の共用 SSL 用サブドメインを入力し、「ON」 をクリックします。

※ほかのお客さまと重複するサブドメインはご利用になれません。

■サブドメイン指定ルール

ユーザー選択可能対象	https://[お客さま指定の共用 SSL 用サブドメイン].securesite.jp
文字長	3~16 文字
使用可能文字	[英字小文字] abcdefghijklmnopqrstuvwxyz [英字大文字] ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ [数字] 0123456789 [記号] - (ハイフン)
組み合わせルール	先頭及び末尾にハイフンは使用できない。



2. 設定が完了すると、完了画面が表示されます。
 設定が反映されるまでおよそ 30 分程度かかります。お客様の環境によっては DNS サーバの影響で最大 3 日間ほどかかる場合がございます。



3. FTP ソフトでサーバにアクセスし、/home ディレクトリの配下にコンテンツを置いてください。
/home にアップロードされた Web サイトのデータが http://と https://の両方で閲覧可能な状態となります。
※このディレクトリ構造は Biz メール&ウェブ エコノミーから SuiteX へ移行された方向けの仕様です。
そのため SuiteX オンラインマニュアルに記載の情報とは異なる場合があります。

共用 SSL の設定は以上です。

独自ドメインを新たに導入される場合は、「名づけてねっと」などのドメイン取得サービスで独自ドメインを取得してから、SSL 証明書を購入して SuiteX に設定をしてください。
NTTPC では、シマンテックウェブサイトセキュリティとグローバルサインの SSL 証明書について取得・設定代行を行っています。詳細は Web サイトをご参照ください。

<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360025369594>

7 DNS の設定

移行にともないサーバの IP アドレスが変更されるため、一部のお客さまは DNS の設定変更が必要となります。

Biz メール&ウェブ エコノミーで利用されていたドメインの状態によって対応が異なります。

お客さまによる作業が必要ないパターン

- 「契約 ID.bizmw.com」のドメイン
- 「〇〇.ec-net.jp」のドメイン
- NTTCom で取得した独自ドメインを名づけてねっとへ移管される場合で、かつ DNS サーバまたは DS サービスをお客さま自身で別途用意されていない場合

上記の場合、移行工事にあわせて DNS 側の設定も変更され、移行後の SuiteX サーバでドメインが利用できるようになります。

※**www.と ftp.のレコードは、SuiteX の子ドメインを作成して移行されます。子ドメインを削除すると www.と ftp.がご利用いただけなくなりますので、削除されないようお願いします。**

子ドメインの設定はサイトマネージャーから確認できます。確認方法についてはこちらの Web サイトをご参照ください。

<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360025370794>

お客さまによる作業が必要なパターン

- NTTCom で取得した独自ドメインを名づけてねっとへ移管されずに継続利用される場合
- 他社で独自ドメインを取得されている場合
- DNS サーバまたは DNS サービスをお客さま自身で別途用意されている場合

上記の場合、工事の **5 営業日前**に通知される SuiteX の IP アドレスをもとに、お客さまにて DNS の設定変更を工事後に実施してください。

変更例) 利用ドメイン名 : example.com
SuiteX IP アドレス : XXX.XXX.XXX.XXX の場合

example.com		
@	A	XXX.XXX.XXX.XXX.
www.example.com		
@	A	XXX.XXX.XXX.XXX
ftp.example.com		
@	A	XXX.XXX.XXX.XXX.

※ DNS の設定変更が反映されるまでには数日かかることがあります。

※ 事前作業として TTL の短縮設定が可能な場合は、工事日の前に変更されておくことをお勧めします。

8 メールソフトの設定

メールをご利用の場合、メールソフトや Web メールの設定を行います。

PC 端末のメールソフトをご利用の場合

「Biz メール&ウェブ エコノミー」でご利用されていたメールサーバ名「**お客様 ID.bizmw.com**」でのメールの送受信は、SuiteX でも引き続きご利用いただけます。

またパスワードも「Biz メール&ウェブ エコノミー」から引き継ぎますので、お客さまのメールソフトの設定変更は必要ありません。

ただし、メールソフトで設定するメールサーバを「**IP アドレス**」や「**pop.お客様ドメイン**」「**imap.お客様ドメイン**」「**smtp.お客様ドメイン**」などで指定されている場合は設定変更が必要となります。

<<注意事項>>

- ・データ移行前にサーバに残されていたメールデータはすべて**未読メール**として移行されています。そのため、移行後初めてメールをダウンロードした際、重複してメールがダウンロードされます。
- ・移行後のメール初回アクセス時、**サーバ証明書の警告が出る場合があります**。これは暗号化するサーバのホスト名が変更されたためで、サーバへのアクセスおよびセキュリティにおける安全性に問題はございません。お使いのメールソフトにて「**証明書を検証しない**」「**証明書の警告を無視する**」などの設定を行うことで回避できます。

尚 Outlook 等の一部メールソフトにおいて、サーバ証明書の警告表示がメール送受信のたびに**表示され、抑止できない事象が確認されております**。

送受信の都度、警告を無視していただくことでメールの送受信は問題なく行えます。

警告を表示させたくない場合、**お使いのメールソフトの設定変更が必要**です。

メールサーバ名を「**SuiteX の収容サーバ名 (dc**.etius.jp)**」へ変更することで、警告が表示されなくなります。

SuiteX の収容サーバ名は、サイトマネージャーでご確認いただけます。

■サイトマネージャーURL： <http://お客様 IP アドレス:8080/>

サイトマネージャーにログインし、最初に表示されるインフォメーション画面にお客さまの所属サーバ名が記載されています。

また、メールサーバにログインするユーザ名の欄はメールアドレス（@以下を含む形式）としてください。

メールソフトの設定方法詳細は下記 URL もご参照ください。

<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360025520593>



Web メールをご利用の場合

WebARENA SuiteX では、Web メールソフト「Denbun」を提供しております。
「Denbun」はサイトマネージャーからインストールしてご利用ください。

Denbun インストール/アンインストール手順

<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360025520313>

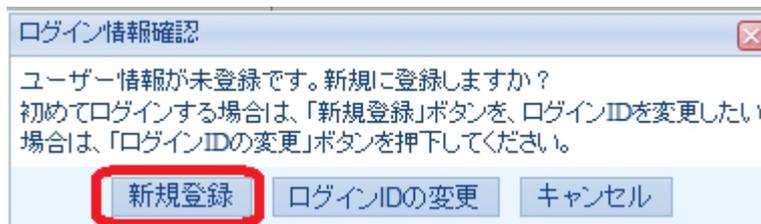
Denbun v3 概要

<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360025520473>

インストール後、SuiteX の管理者アカウント、または Biz メール&ウェブ エコノミーから移行されたユーザーアカウントでログインします。

初回ログイン時には下記のようなダイアログが表示され、Web メールへのアカウント情報登録を求められることがあります。「新規登録」をクリックしてお進みください。

※「新規登録」をしても Biz メール&ウェブ エコノミーから SuiteX へ移行されたメールアドレスやユーザー情報が削除されることはありません。



アカウント情報の登録が完了したら、メールの受信が行えることをご確認ください。

9 動作確認

ブラウザでお客様の Web サイトにアクセスするなど、動作確認を行ってください。

DNS の設定変更が反映されるまでには数日かかることがあります。移行後一週間程度は Biz メール&ウェブ エコノミー側へアクセスされることがございます。

こんなときは

- ◇ 移行されてきたはずのメールが受信されない
 1. メールソフトの設定を見直してください。メールサーバに Biz メール&ウェブ エコノミーの IP アドレスを指定していませんか？ SuiteX の IP アドレス、またはドメインを設定してください。
 2. メールユーザの設定は正しく行われましたか？ 移行前と同じユーザ名でなければ、移行されてきたメールを受信することはできません。なお、ユーザ ID が 33 文字以上の場合と「admin」の場合は移行対象外とされています。

- ◇ 移行された WordPress が動作しない
データベースの容量が 100Mbyte を超えていませんか？ この場合、データベースは移行対象外となります。/data 直下に保管されているダンプデータを取得して、データサイズを小さくして標準データベースにインポートするか、高機能データベースをお申し込みいただきそちらへインポートしてから WordPress の再設定を行ってください。

- ◇ 移行先の Web サイトが閲覧できない
 1. 移行工事はおお客様のサーバの状態をすべて完全に移行することを保証しておりません。お手数ではございますが、本マニュアルを参考にファイルの配置やデータベースの設定などをお客さまにてご確認くださいようお願いいたします。
 2. ファイルのパーミッションは適切に設定されていますか？
移行にともないパーミッションが変更されている場合があります。下記オンラインマニュアルを参考にパーミッションを適切な値に変更してください。
<https://web.arena.ne.jp/support/suitex/manual/ftp/permission.html>

オンラインマニュアルや FAQ、チャットボットもご活用ください。

オンラインマニュアル <https://web.arena.ne.jp/support/suitex/manual/standard.html>

よくあるご質問

移行全般：<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360036850474/>

移行後のメールトラブル：<https://help.arena.ne.jp/hc/ja/articles/360038865653>

問題が解決できない場合は **WebARENA テクニカルサポート**へお問い合わせください。

お客様サーバの状態を調査する必要があり回答にお時間を要しますので、お問い合わせフォームのご利用をおすすめいたします。

ドメインを名づけてねっとへ移管される方へ

名づけてねっとへのドメイン移管（指定事業者変更）は、移行工事とは別の日程で実施される場合がございますが、サーバおよびドメインのご利用、移行工事への影響はございません。

名づけてねっとのご利用に関しましては、ドメイン移管完了後にお客さまへメールでお送りする名づけてねっとの開通案内（移管完了のご連絡）をご参照ください。

■口座振替をご希望のお客さまは、移行後に申請が必要です■

WebARENA SuiteX V2 タイプ スタンダードのお支払い方法を口座振替としたい場合、

口座振替依頼書（<https://web.arena.ne.jp/pdf/account.pdf>）を提出してください。

名づけてねっとのお支払方法を口座振替としたい場合、ドメイン移管完了後にコントロールパネルより支払方法変更のお申し込みを行い、PDF をダウンロードして印刷・捺印の上ご提出ください。

※**お客さま番号**には NTTPC コミュニケーションズよりご案内しております「**0.0.0.1-**」から始まる番号を記載してください。

改訂履歴

2019/6/3	第一版
2019/6/17	7 DNS の設定 事前の TTL 短縮について追記
2019/6/24	4 移行されたデータの整理 6 共用 SSL の設定 SSL サイトのディレクトリ仕様について追記
2019/7/2	4 移行されたデータの整理 6 共用 SSL の設定 SSL サイトのディレクトリ仕様について情報を修正 5 データベースのリストア ダンプデータの取り扱い方法について情報を追記
2019/7/8	4 移行されたデータの整理 データ移行後の差分確認について追記
2019/7/9	5 データベースのリストア ダンプデータの保管場所情報を訂正 8 メールソフトの設定 一部メールソフトにおける警告表示の回避方法について追記
2019/7/10	4 移行されたデータの整理 手動インストールされた WordPress の移行手順について追記
2019/8/2	8 メールソフトの設定 メールサーバ名変更時の設定変更項目について追記 Web メールの設定方法について追記
2019/9/4	1 管理者アカウント admin のパスワード初期化 パスワード初期化の注意事項を追記 4 移行されたデータの整理 5 データベースのリストア WordPress の自動移行対象拡大に伴い追記
2019/9/26	4 移行されたデータの整理 5 データベースのリストア WordPress の自動移行対象拡大に伴い追記
2019/10/7	記述内容の微修正
2019/10/10	記述内容の微修正
2019/10/31	8 メールソフトの設定 メールソフトの設定作業が必要となる条件について追記 9 動作確認 注意点の追記、よくあるご質問の URL を追記
2019/11/14	メールに関するよくあるご質問の URL を追記 記述内容の微修正